

# 安全配慮、技能の定着

## 安全マーク、注意マークの改良

文字を入れたマークにすることで、何に注意すべきか、一目でわかるようになりました。



### 安全マークの例



## 実験方法の改良

観察・実験は、より安全で、より成功度の高い方法に改良しました。



安価なマイクロチューブと綿棒を用いることで、手であたためるだけで実験できるようになりました。

## 技能の定着

安全に観察・実験を行うには、基本的な技能の習得が不可欠です。「みんなで使う理科室」や「器具の使い方」の充実によって、基本的な技能が確実に習得できるようになりました。

5年 p.114



6年 p.210 (巻末)



4, 5, 6年では、「みんなで使う理科室」を使って、理科室での安全指導が行えます。

全学年の巻末に、「器具の使い方」を新設しました。これまで通り、単元内の観察・実験にも、「器具の使い方」を掲載しています。